

平成26年度 独立行政法人統計センター契約監視委員会議事概要

(審議対象案件 平成26年度)

開催日時 及び場所	平成27年3月17日(火) 15:00 ~ 17:40 独立行政法人統計センター3階第1会議室
メンバー (敬称略)	委員長 横山 明 公認会計士 委員長代理 藤谷 護人 弁護士法人エルティ総合法律事務所 所長(弁護士) 委員 小笠原 直 監査法人アヴァンティア法人代表 代表社員(公認会計士) 委員 中山 真一 独立行政法人統計センター監事 委員 文野 清正 独立行政法人統計センター監事
議事次第	1. 開会 2. 概要説明 3. 議事 (1) 「独立行政法人の契約状況の点検・見直しについて」における改善状況のフォローアップ について(要請)に基づく点検・見直しの審議 (2) 平成26年度契約案件に係る点検・見直しの審議 4. 理事長挨拶 5. 閉会
議事概要	1. 平成26年度における契約状況及び点検・見直しの主な視点説明 ・「独立行政法人の契約状況の点検・見直しについて」における改善状況のフォローアップに ついて(要請)について、事務局から報告した。 2. 「独立行政法人の契約状況の点検・見直しについて」における改善状況のフォローアップ について(要請)に基づく点検・見直しの審議 ・新規随意契約案件(1件)について、審議を行った。 ・平成25・26年度2ヵ年度連続で一者応札となった案件(全4件)について、審議を行った。 3. 平成26年度契約案件に係る点検・見直しの審議 ・上記2の平成25・26年度2ヵ年度連続で一者応札であった案件(全4件)以外の一者応札 案件(8件)のうち、2件について審議を行った。

【議事1】新規随意契約(不落随契)案件	
【事案1】 <u>随意契約</u> 収支項目分類の符号格付事務における自然言語処置及び機械学習処理を用いた自 動化の現実性に関する調査研究業務	
質問・意見	回答
予定価格の積算のプロセスを教えてください。	想定される工数に参考文献である「サービス商品価 格表」の単価を乗じた金額とした。

【議事2】平成 25・26 年度 2 ヶ年度連続して一者応札となった案件	
【事案1】一般競争入札株式会社ワークスアプリケーションズ社製パッケージソフト「COMPANY 人事・給与」及び「COMPANY 就労・プロジェクト管理」の保守	
質問・意見	回答
ここ数年、いろいろと手を尽くした結果、効果が出ていない経緯もあり、社会通念からみても随意契約へ移行しても良いかと思うが、最終的な判断は、更に諸条件を整え、法的な部分も確認の上、総合的に検討を進めていく必要がある。	引き続き調査の上、検討していく。

【事案2】一般競争入札調査票保管室及び情報システム室の入退室管理システムの保守業務	
質問・意見	回答
機器本体の導入時に後年度負担の保守も含めた総合的な調達を行わないと、一者応札の改善は困難である。	既存機器の更新に係る調達は、既に実施済みとなっているが、次期システム更新時には、保守業務を考慮した総合的な調達を検討する。

【事案3】一般競争入札政府統計共同利用システム運用・保守等業務	
質問・意見	回答
システム運用者の常駐人数が契約額に大きく影響しているが、この運用体制はいつまで続くのか	アプリケーション側の障害件数が落ち着けば、今後は常駐者を減らすことが可能と考えており、次回の調達では、実態を見据えて検討する予定である。
人件費単価が、高止まりにならないよう保守の内容など中身について、きめ細かなチェックをする必要がある。	-

【事案4】一般競争入札政府統計共同利用システムアプリケーション改修等業務	
質問・意見	回答
事案3との関連はどのようになっているのか。	事案3については、緊急性のあるバグの対応等であり、事案4については、機能の追加等の改修業務である。
結果的に一者応札となっているが、落札業者が昨年度と異なっていることから、複数業者が参加可能な環境となっている点は評価できる。	-

【議事3】平成 26 年度契約案件に係る点検・見直しの審議(一者応札案件)

【事案 1】 <u>一般競争入札</u> 床面の再塗装工事	
質問・意見	回答
コメントなし	-

【事案 2】 <u>一般競争入札</u> 統計作成に係るプログラム開発等に関する労働者派遣業務	
質問・意見	回答
一者応札の結果をどのように分析しているのか。	統計センターにおける内製プログラムの開発言語である VB.NET は、IT 業界では需要があまり多くはないといわれており、人材の確保が可能な業者が限られたのではないかと分析している。

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成26年度分)

法人名	独立行政法人統計センター	
案件番号	1	
入札及び契約方式	一般競争入札(最低価格落札方式)	
契約の件名及び数量	株式会社ワークスアプリケーションズ ¹ 社製バックジソフト「COMPANY人事・給与」及び「COMPANY就労・プロジェクト管理」の保守	
契約締結日	平成26年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社ワークスアプリケーションズ ¹	
入札経緯及び結果	平成25年12月27日 入札公告	
	平成26年1月31日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
仕様書の見直し等		本業務の履行に必要な最小限の仕様内容となっている。
業務等準備期間の十分な確保		履行開始日までに必要な準備期間を十分に確保できるように努めた。
公告期間の見直し		一者応札改善方針に掲げた20日間以上の公告期間を確保した。(35日間)
公告周知方法の改善		統計センターホームページに掲載し、利便性を向上させた。また、年間入札予定案件情報についても掲載し、事前に公告時期等について公開を行った。
電子入札システムの導入		運用等コストが割高と考えられることから、導入を見送る。(平成21年度第1回契約監視委員会で了承。)
業者等からの聴き取り		契約相手方以外に入札説明書受領者がいなかったため、他業者にヒアリング等は実施できなかった。
競争参加資格の拡大		予定価格に対応する格付等級を指定せず、全ての参加等級を加えた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取り組みは、現在対応可能な方策は全て実施した。		
契約監視委員会のコメント		
ここ数年、いろいろと手を尽くした結果、効果が出ていない経緯もあり、社会通念からみても随意契約へ移行しても良いかと思うが、最終的な判断は、更に諸条件を整え、法的な部分も確認の上、総合的に検討を進めていく必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き調査の上、検討していく。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成26年度分)

法人名	独立行政法人統計センター	
案件番号	2	
入札及び契約方式	一般競争入札(最低価格落札方式)	
契約の件名及び数量	調査票保管室及び情報システム室の入退室管理システムの保守業務	
契約締結日	平成26年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	パナソニックES産機システム株式会社	
入札経緯及び結果	平成26年2月26日 入札公告	
	平成26年3月18日 入札書等〆切	
	平成26年3月26日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
仕様書の見直し等		本業務の履行に必要な最小限の仕様内容となっており、新規参入を妨げない仕様書となっている。
業務等準備期間の十分な確保		履行開始日までに必要な準備期間を十分に確保できるように努めた。
公告期間の見直し		一者応札改善方策に掲げた20日間以上の公告期間を確保した。(20日間掲載)
公告周知方法の改善		統計センターホームページに掲載し、利便性を向上させた。また、年間入札予定案件情報についても掲載し、事前に公告時期等について公開を行った。
電子入札システムの導入		運用等コストが割高と考えられることから、導入を見送る。(平成21年度第1回契約監視委員会です承。)
業者等からの聴き取り		契約相手方以外に入札説明書受領者がいなかったため、他業者にヒアリング等は実施できなかった。
競争参加資格の拡大		予定価格に対応する格付等級のほか、前年度と同様に当該等級の1級上位及び1級下位の参加等級を加えた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取り組みは、現在対応可能な方策は全て実施した。		
契約監視委員会のコメント		
機器本体の導入時に後年度負担の保守も含めた総合的な調達を行わないと、一者応札の改善は困難である。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
既存機器の更新に係る調達は、既に実施済みとなっているが、次期システム更新時には、保守業務を考慮した総合的な調達を検討する。		

(注)1.「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2.「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3.本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成26年度分)

法人名	独立行政法人統計センター	
案件番号	3	
入札及び契約方式	一般競争入札(最低価格落札方式)	
契約の件名及び数量	政府統計共同利用システム運用・保守等業務	
契約締結日	平成26年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日立製作所株式会社	
入札経緯及び結果	平成25年12月2日 入札公告 平成26年1月20日 入札書等〆切 平成26年1月31日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
仕様書の見直し等		本業務の履行に必要な最小限の仕様内容となっており、新規参入を妨げない仕様書となっている。
業務等準備期間の十分な確保		履行開始日までに必要な準備期間を十分に確保できるように努めた。
公告期間の見直し		WTO協定申合せによる50日間以上の公告期間を確保した。(50日間掲載)
公告周知方法の改善		統計センターホームページに掲載し、利便性を向上させた。また、年間入札予定案件情報についても掲載し、事前に公告時期等について公開を行った。
電子入札システムの導入		運用等コストが割高と考えられることから、導入を見送る。(平成21年度第1回契約監視委員会です承。)
業者等からの聴き取り		入札説明書受領者全員に、入札に参加しなかった経緯をヒアリングした。
競争参加資格の拡大		本業務は、高品質な政府統計サービスを適切かつ効率的に提供する必要があることから、予定価格に対応する格付等級以外の等級は参加等級に加えなかった。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取り組みは、現在対応可能な方策は全て実施した。		
契約監視委員会のコメント		
システム運用者の常駐人数が契約額に大きく影響しているが、この運用体制はいつまで続くのか、人件費単価が、高止まりにならないよう保守の内容など中身について、きめ細かなチェックをする必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
アプリケーション側の障害件数が落ち着けば、今後は常駐者を減らすことが可能と考えており、次回の調達では、実態を見据えて検討する予定である。		

(注)1.「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2.「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3.本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成26年度分)

法人名	独立行政法人統計センター	
案件番号	4	
入札及び契約方式	一般競争入札(最低価格落札方式)	
契約の件名及び数量	政府統計共同利用システムアプリケーション改修業務	
契約締結日	平成26年11月7日	
契約の相手方の商号又は名称等	沖電気工業株式会社	
入札経緯及び結果	平成26年9月9日 入札公告	
	平成26年10月28日 入札書等不切	
	平成26年11月7日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
仕様書の見直し等		本業務の履行に必要な最小限の仕様内容となっており、新規参入を妨げない仕様書となっている。
業務等準備期間の十分な確保		履行開始日までに必要な準備期間を十分に確保できるように努めた。
公告期間の見直し		WTO協定申合せによる50日間以上の公告期間を確保した。(50日間掲載)
公告周知方法の改善		統計センターホームページに掲載し、利便性を向上させた。また、年間入札予定案件情報についても掲載し、事前に公告時期等について公開を行った。
電子入札システムの導入		運用等コストが割高と考えられることから、導入を見送る。(平成21年度第1回契約監視委員会です承。)
業者等からの聴き取り		入札説明書受領者全員に、入札に参加しなかった経緯をヒアリングした。
競争参加資格の拡大		本業務は、高品質な政府統計サービスを適切かつ効率的に提供する必要があることから、予定価格に対応する格付等級以外の等級は参加等級に加えなかった。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取り組みは、現に対処可能な方策は全て実施した。		
契約監視委員会のコメント		
<p>案件番号3との関連はどのようになっているのか。 結果的に一者応札となっているが、落札業者が昨年度と異なっていることから、複数業者が参加可能な環境となっている点は評価できる。</p> <p>(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)</p> <p>案件番号3については、緊急性のあるバグの対応等であり、案件番号4については、機能の追加等の改修業務である。</p>		

(注)1.「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2.「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3.本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。